

令和2年第10回（臨時）高砂市教育委員会 会議録

日時

令和2年4月16日午後2時30分

場所

高砂市役所南庁舎2階会議室2

出席者

衣笠教育長、山名委員、吉田委員、神尾委員、布施委員

出席事務局職員

永安教育部長、阿部教育推進室長、赤松学校教育室長、横山学校教育室主幹、
矢野学校教育室学校教育課長、北野教育推進室教育総務課長

本日の会議に付した事件

協議事項

- 1 情報教育環境の整備について

議 事 協議事項 1 情報教育環境の整備について

- 事務局 (協議事項 1 について説明)
- 教育長 何かご意見、ご質問等ございますか。
- 委員 家庭学習のための通信機器のところ、家庭にWi-Fi環境が整っていない部分はLTEの通信環境を整備支援することも進めているところなのですか。
- 事務局 こちらについては、まだ情報が入ってきていなくて、どんな補助が下りるとい
うのが分かっていないので、県の動き、国の動きを注視しているところです。
- 委員 今、学校だとか公共施設が閉鎖されている状況の中で、自宅にWi-Fi環境
等のない人は、タブレットをもらったとしても、使いこなせない環境下にある
と考えられるのですけれども、それについてはどう進める予定なのですか。
- 事務局 調査をして、全容を把握して対応していきたいと考えているところです。
- 委員 対応というのは、具体的に。
- 事務局 全く分からないので、どんな形になるかというのが分かって、それに向けて準備
をしているところです。
- 委員 ネット環境がない家庭もかなりあるのではないかなと思って。
- 事務局 私もそう思います。
- 委員 学校がずっと休校になっている状態だと、どんどん教育格差が進んでいくと思
うので、それが懸念です。また、オンラインの整備ができたとしても、遠隔授
業をするのは学校側の体制もまだ整っていないのではないかと思います。そう
すると、体制を早急に整える、外部のものを利用する、2つの方向性になると思
うのですが、学校から配信するというのはハードルが高いかなと思います。
緊急事態宣言の後に色々な業者さんが無料で提供しているものがあると思いま
すので、その調査やユーチューブ等の無料配信を使うとか、その辺の準備もす
る必要があるのではと思うのですが、いかがですか。
- 事務局 今、予算化しているのは、クラウドで動く学習用のソフトウェアの導入を検討
しているところです。それについてはクラウド上ですので、家庭でもできるも
のを選定できたらなと考えているところです。また、現在ホームページにおい
ては学習サイトの紹介をしています。今後は、教科書を動画で説明しているサ
イト等もあるので、そういうものを紹介できたらと考えています。
- 委員 早急にそういうのを、各学校単位でやるのか、全体でやるのか、学年別で、ど
ういうものを使う等、準備する必要があるのではないかと思います。学年ごと
にスケジュールのようなものを示したほうが親切だと思います。どうぞ見てく
ださいと言ったら、見る人、見ない人だとか、その進捗も分からないだろうし
と思いますが、どうですか。
- 事務局 計画的にできたらなと考えているところです。まずは端末をそろえて、それに

向けた準備を早急に行っているところです。

- 委員 計画をうまく立てて実行していただければと期待しています。
- 委員 家に持って帰るということが想定されている状況だと思いますが、通信費は自治体を持つということと、修理費について、またW i - F i等の環境が整っていない家庭への支援の仕方等が検討課題かなと思いますので、それもしっかりやっていただきたい。あと、小学校や中学校のホームページを見ていたのですが、ホームページにQRコードを色々貼り付けて、ここを見てくださいねと、色々なサイトを紹介してくれていました。やっている学校とやっていない学校の差があるので、事務局でまとめていただいて、市共有の財産にしていけばいいのかなと思います。
- 委員 非常にいいことだと思うのですが、今の状況ではこれだけの機材はすぐには揃わないと思います。遅ければ来年になってしまうのかなという気もするし、全国一斉にするので余計に時間がかかると思います。実際に機材がそろったとしても、金庫の中へ閉まっていて何も使っていないという報道もありました。お互いがリアルタイムでやり取りできるような形まで持っていくのはまだまだ先が長いだろうと思います。できるだけ早く、ほかの地区にも負けないようにやるとなったら、機材とスタッフの取り合いだから、一生懸命努力していただいて、極力早くできるようにしてほしいということだけで、ほかは細かいことは、今は何も言えないかなと。
- 教育長 1人1台の端末の早期実現ということで、令和元年度の補正予算措置が済んでいる部分、小5、小6、中1、中2、中3に加えて、小学校1年生から4年生まで全て措置するという、高砂市もこれを進めるということについては教育委員会の皆さん、それでいいということで理解してよろしいですね。端末がそろうのかということはどうですか。
- 事務局 9月を目指して進めていますが、業者からの情報によると、物と人が揃わない。国は言っているけれども、どうなのかという話があるのは事実です。
- 教育長 1人1台の端末の早期実現、G I G Aスクール構想の加速による学びの保障という面で、小学校1年生から中学3年生までの端末1台早期実現ということには委員の皆さんにご理解いただいたので、それで進めていくということ。それに加えて、スピード感を持ってそろえるように努力をする。また、W i - F i環境等が整っていない家庭がどれだけあるのか、またどうすれば家庭でも学習できるのかということについてもしっかりと取り組んでいくということ。I C T支援員の方も配置していただくということも進んでおりますので、それも含めて各学校の先生方がしっかりと整った環境の中で子供たちに効果的に指導できるように、研修等を今までもやっていますし、これからも積極的に進めていきます。ただ、課題も色々ありますので、その点をご理解いただけたらと思います。では、全児童生徒、特別支援学級のほうも含めて配置をするという方向

で進めさせていただきます。では第10回の臨時の教育委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

令和2年4月13日 午後3時01分 教育長会議の閉会を宣告
